

「進路迷った末福祉の道選ぶ」

私は進路を看護か福祉か迷っていました。でも母の影響もあり、福祉の道を選びました。

中学校最後の夏休みワークキャンプに行きました。ワークキャンプでは、お年寄りの方と一緒にご飯を作ったり、トランプや塗り絵をしました。また、食事介助をしましたが、タイミングが難しくて、何度か失敗してしまいました。ですが、職員の方が丁寧に教えてくださり、うまくできた時はとてもうれしかったです。

お手伝いをすると、「ありがとう」と言われ、福祉の道を選んで良かったと思いました。

高校では、中学校と違って、勉強や生活面でも大変になることが多くなってくると思います。何でも諦めない人になりたいです。

私は、一日を笑顔で過ごすことを目標にしようと考えています。誰にでも笑顔で優しく接し、残り少ない中学校生活をみんなと楽しく過ごしていきたいです。そして最高の卒業式にしたいです。